

令和7年第12回相模原市選挙管理委員会会議録

1 会議の日時及び開催場所

開催日時 令和7年10月15日(水) 午前10時00分～午前11時20分

開催場所 けやき会館2階 委員会室

2 出席委員の氏名

委員長 岸 浪 孝 志

委員長職務代理者 八 木 智 明

委員 大 上 和 夫

委員 佐々木 文 雄

3 説明のため出席した職員

局長 藤 井 一 洋

課長 関 山 英 雄

総括副主幹 青 井 裕 司

副主幹 吉 田 健 一

主査 鈴 木 岳

4 報告事項

(1) 令和7年相模原市議会定例会9月定例会議について

事務局説明のとおり了承

＜主な意見・質疑等＞

委員：現在主に使用される選挙運動用ポスターの裏面には貼り付け用の接着剤が予めついていると思うが、国の執行経費の基準単価は、それを想定した単価となっているのか。

事務局：想定した単価となっている。

委員：選挙公報の配布方法は、新聞折り込み及び事前申し込みによる郵送配布か。また、配布率が4割弱というのは少ない。最近の新聞の購読者数は5割を切っていることから、新聞折り込みによる選挙公報の配布は厳しい状況にある。選挙公報が実際に読まれているかを調査したことはあるのか。

事務局：配布方法は、質問のとおり新聞折り込み及び事前申し込みや電話等で個別に依頼のあった選挙人に郵送している。また、配布の補完措置として、公共施設等に配架もしている。

選挙公報が実際、どの程度選挙人に読まれているかを調査したことはない。

委員：市政モニター制度があると思うが、この制度を活用し調査することで、どういった対策を講じるべきか方向性が見えてくることもある。検討してみてはどうか。

事務局：検討する。

委員：郵送配布の状況を教えてもらいたい。

事務局：7, 500部を郵送配布している。事前申込者と電話等による申込者の合計である。なお、広報さがみはらの郵送配布の申込時に、併せて選挙公報の申込もできるようにしている。前回令和5年度の統一地方選挙では2, 600部であったことから、郵送配布の件数は増加している。

委員：選挙公報の配布については、費用と配布期間が長年の課題である。現在はポスター掲示場に二次元コードを掲示し、電子版の選挙公報を閲覧できるようにするなど、対応していると承知している。

委員：郵送配布には反対。郵便料金も値上がりしていることや環境問題もある。紙での作成には時間もかかる。二次元コードを読み取り、電子版を閲覧できるようにすることが良いと考える。大きな問題・課題であると思う。

委員：選挙公報の配布はボランティアを募るのはいかがでしょうか。

事務局：配布の補完措置として、金融機関等にも配架をしているが限界を感じている。他の指定都市に状況を確認しているところだが、業者へ委託してポスティングしている都市もある。また、電子版の選挙公報についても国へ要望をしている。

委員：投票所までの移動手段の確保は重要である。投票意欲がある方が、行きたくても行けないことは問題である。移動支援に係る財源確保について、国からの補助はあるのか。

事務局：移動支援に係るタクシー代などの費用は、国の執行経費基準法の中で、加算措置という制度があり、基準額に一定の加算がある。

委員：財源確保に向けた確認をしっかりと行い、規模の大きい指定都市でも、移動支援に取り組むという意識をしっかりと持って進めてもらいたい。

（２）令和7年度相模原市明るい選挙啓発ポスターコンクールの審査結果について

事務局説明のとおり了承

<主な意見・質疑等>

なし

(3) 令和7年度各表彰受賞者について

事務局説明のとおり了承

<主な意見・質疑等>

なし

5 会議の公開について

(1) 公開及び非公開の決定

会議冒頭において、会議の全部を公開とする決定をした

(2) 傍聴人の数

1名

相模原市選挙管理委員会規程第9条第2項の規定により署名する。

令和7年12月2日

署 名

.....

署 名

.....

署 名

.....

署 名

.....

令和7年第12回相模原市選挙管理委員会会議録

1 会議の日時及び開催場所

開催日時 令和7年10月15日(水) 午前10時00分～午前11時20分

開催場所 けやき会館2階 委員会室

2 出席委員の氏名

委員長 岸 浪 孝 志

委員長職務代理者 八 木 智 明

委員 大 上 和 夫

委員 佐々木 文 雄

3 説明のため出席した職員

局長 藤 井 一 洋

課長 関 山 英 雄

総括副主幹 青 井 裕 司

副主幹 吉 田 健 一

主査 鈴 木 岳

4 報告事項

(1) 令和7年相模原市議会定例会9月定例会議について

事務局説明のとおり了承

＜主な意見・質疑等＞

委員：現在主に使用される選挙運動用ポスターの裏面には貼り付け用の接着剤が予めついていると思うが、国の執行経費の基準単価は、それを想定した単価となっているのか。

事務局：想定した単価となっている。

委員：選挙公報の配布方法は、新聞折り込み及び事前申し込みによる郵送配布か。また、配布率が4割弱というのは少ない。最近の新聞の購読者数は5割を切っていることから、新聞折り込みによる選挙公報の配布は厳しい状況にある。選挙公報が実際に読まれているかを調査したことはあるのか。

事務局：配布方法は、質問のとおり新聞折り込み及び事前申し込みや電話等で個別に依頼のあった選挙人に郵送している。また、配布の補完措置として、公共施設等に配架もしている。

選挙公報が実際、どの程度選挙人に読まれているかを調査したことはない。

委員：市政モニター制度があると思うが、この制度を活用し調査することで、どういった対策を講じるべきか方向性が見えてくることもある。検討してみてはどうか。

事務局：検討する。

委員：郵送配布の状況を教えてもらいたい。

事務局：7, 500部を郵送配布している。事前申込者と電話等による申込者の合計である。なお、広報さがみはらの郵送配布の申込時に、併せて選挙公報の申込もできるようにしている。前回令和5年度の統一地方選挙では2, 600部であったことから、郵送配布の件数は増加している。

委員：選挙公報の配布については、費用と配布期間が長年の課題である。現在はポスター掲示場に二次元コードを掲示し、電子版の選挙公報を閲覧できるようにするなど、対応していると承知している。

委員：郵送配布には反対。郵便料金も値上がりしていることや環境問題もある。紙での作成には時間もかかる。二次元コードを読み取り、電子版を閲覧できるようにすることが良いと考える。大きな問題・課題であると思う。

委員：選挙公報の配布はボランティアを募るのはいかがでしょうか。

事務局：配布の補完措置として、金融機関等にも配架をしているが限界を感じている。他の指定都市に状況を確認しているところだが、業者へ委託してポスティングしている都市もある。また、電子版の選挙公報についても国へ要望をしている。

委員：投票所までの移動手段の確保は重要である。投票意欲がある方が、行きたくても行けないことは問題である。移動支援に係る財源確保について、国からの補助はあるのか。

事務局：移動支援に係るタクシー代などの費用は、国の執行経費基準法の中で、加算措置という制度があり、基準額に一定の加算がある。

委員：財源確保に向けた確認をしっかりと行い、規模の大きい指定都市でも、移動支援に取り組むという意識をしっかりと持って進めてもらいたい。

（２）令和7年度相模原市明るい選挙啓発ポスターコンクールの審査結果について

事務局説明のとおり了承

<主な意見・質疑等>

なし

(3) 令和7年度各表彰受賞者について

事務局説明のとおり了承

<主な意見・質疑等>

なし

5 会議の公開について

(1) 公開及び非公開の決定

会議冒頭において、会議の全部を公開とする決定をした

(2) 傍聴人の数

1名

相模原市選挙管理委員会規程第9条第2項の規定により署名する。

令和7年12月2日

署 名

.....

署 名

.....

署 名

.....

署 名

.....

令和7年第12回相模原市選挙管理委員会会議録

1 会議の日時及び開催場所

開催日時 令和7年10月15日(水) 午前10時00分～午前11時20分

開催場所 けやき会館2階 委員会室

2 出席委員の氏名

委員長 岸 浪 孝 志

委員長職務代理者 八 木 智 明

委員 大 上 和 夫

委員 佐々木 文 雄

3 説明のため出席した職員

局長 藤 井 一 洋

課長 関 山 英 雄

総括副主幹 青 井 裕 司

副主幹 吉 田 健 一

主査 鈴 木 岳

4 報告事項

(1) 令和7年相模原市議会定例会9月定例会議について

事務局説明のとおり了承

＜主な意見・質疑等＞

委員：現在主に使用される選挙運動用ポスターの裏面には貼り付け用の接着剤が予めついていると思うが、国の執行経費の基準単価は、それを想定した単価となっているのか。

事務局：想定した単価となっている。

委員：選挙公報の配布方法は、新聞折り込み及び事前申し込みによる郵送配布か。また、配布率が4割弱というのは少ない。最近の新聞の購読者数は5割を切っていることから、新聞折り込みによる選挙公報の配布は厳しい状況にある。選挙公報が実際に読まれているかを調査したことはあるのか。

事務局：配布方法は、質問のとおり新聞折り込み及び事前申し込みや電話等で個別に依頼のあった選挙人に郵送している。また、配布の補完措置として、公共施設等に配架もしている。

選挙公報が実際、どの程度選挙人に読まれているかを調査したことはない。

委員：市政モニター制度があると思うが、この制度を活用し調査することで、どういった対策を講じるべきか方向性が見えてくることもある。検討してみてはどうか。

事務局：検討する。

委員：郵送配布の状況を教えてもらいたい。

事務局：7, 500部を郵送配布している。事前申込者と電話等による申込者の合計である。なお、広報さがみはらの郵送配布の申込時に、併せて選挙公報の申込もできるようにしている。前回令和5年度の統一地方選挙では2, 600部であったことから、郵送配布の件数は増加している。

委員：選挙公報の配布については、費用と配布期間が長年の課題である。現在はポスター掲示場に二次元コードを掲示し、電子版の選挙公報を閲覧できるようにするなど、対応していると承知している。

委員：郵送配布には反対。郵便料金も値上がりしていることや環境問題もある。紙での作成には時間もかかる。二次元コードを読み取り、電子版を閲覧できるようにすることが良いと考える。大きな問題・課題であると思う。

委員：選挙公報の配布はボランティアを募るのはいかがでしょうか。

事務局：配布の補完措置として、金融機関等にも配架をしているが限界を感じている。他の指定都市に状況を確認しているところだが、業者へ委託してポスティングしている都市もある。また、電子版の選挙公報についても国へ要望をしている。

委員：投票所までの移動手段の確保は重要である。投票意欲がある方が、行きたくても行けないことは問題である。移動支援に係る財源確保について、国からの補助はあるのか。

事務局：移動支援に係るタクシー代などの費用は、国の執行経費基準法の中で、加算措置という制度があり、基準額に一定の加算がある。

委員：財源確保に向けた確認をしっかりと行い、規模の大きい指定都市でも、移動支援に取り組むという意識をしっかりと持って進めてもらいたい。

（２）令和7年度相模原市明るい選挙啓発ポスターコンクールの審査結果について

事務局説明のとおり了承

＜主な意見・質疑等＞

なし

(3) 令和7年度各表彰受賞者について

事務局説明のとおり了承

<主な意見・質疑等>

なし

5 会議の公開について

(1) 公開及び非公開の決定

会議冒頭において、会議の全部を公開とする決定をした

(2) 傍聴人の数

1名

相模原市選挙管理委員会規程第9条第2項の規定により署名する。

令和7年12月2日

署 名

.....

署 名

.....

署 名

.....

署 名

.....

令和7年第12回相模原市選挙管理委員会会議録

1 会議の日時及び開催場所

開催日時 令和7年10月15日(水) 午前10時00分～午前11時20分

開催場所 けやき会館2階 委員会室

2 出席委員の氏名

委員長 岸 浪 孝 志

委員長職務代理者 八 木 智 明

委員 大 上 和 夫

委員 佐々木 文 雄

3 説明のため出席した職員

局長 藤 井 一 洋

課長 関 山 英 雄

総括副主幹 青 井 裕 司

副主幹 吉 田 健 一

主査 鈴 木 岳

4 報告事項

(1) 令和7年相模原市議会定例会9月定例会議について

事務局説明のとおり了承

<主な意見・質疑等>

委員:現在主に使用される選挙運動用ポスターの裏面には貼り付け用の接着剤が予めついていると思うが、国の執行経費の基準単価は、それを想定した単価となっているのか。

事務局:想定した単価となっている。

委員:選挙公報の配布方法は、新聞折り込み及び事前申し込みによる郵送配布か。また、配布率が4割弱というのは少ない。最近の新聞の購読者数は5割を切っていることから、新聞折り込みによる選挙公報の配布は厳しい状況にある。選挙公報が実際に読まれているかを調査したことはあるのか。

事務局:配布方法は、質問のとおり新聞折り込み及び事前申し込みや電話等で個別に依頼のあった選挙人に郵送している。また、配布の補完措置として、公共施設等に配架もしている。

選挙公報が実際、どの程度選挙人に読まれているかを調査したことはない。

委員：市政モニター制度があると思うが、この制度を活用し調査することで、どういった対策を講じるべきか方向性が見えてくることもある。検討してみてはどうか。

事務局：検討する。

委員：郵送配布の状況を教えてもらいたい。

事務局：7, 500部を郵送配布している。事前申込者と電話等による申込者の合計である。なお、広報さがみはらの郵送配布の申込時に、併せて選挙公報の申込もできるようにしている。前回令和5年度の統一地方選挙では2, 600部であったことから、郵送配布の件数は増加している。

委員：選挙公報の配布については、費用と配布期間が長年の課題である。現在はポスター掲示場に二次元コードを掲示し、電子版の選挙公報を閲覧できるようにするなど、対応していると承知している。

委員：郵送配布には反対。郵便料金も値上がりしていることや環境問題もある。紙での作成には時間もかかる。二次元コードを読み取り、電子版を閲覧できるようにすることが良いと考える。大きな問題・課題であると思う。

委員：選挙公報の配布はボランティアを募るのはいかがでしょうか。

事務局：配布の補完措置として、金融機関等にも配架をしているが限界を感じている。他の指定都市に状況を確認しているところだが、業者へ委託してポスティングしている都市もある。また、電子版の選挙公報についても国へ要望をしている。

委員：投票所までの移動手段の確保は重要である。投票意欲がある方が、行きたくても行けないことは問題である。移動支援に係る財源確保について、国からの補助はあるのか。

事務局：移動支援に係るタクシー代などの費用は、国の執行経費基準法の中で、加算措置という制度があり、基準額に一定の加算がある。

委員：財源確保に向けた確認をしっかり行い、規模の大きい指定都市でも、移動支援に取り組むという意識をしっかりと持って進めてもらいたい。

（２）令和7年度相模原市明るい選挙啓発ポスターコンクールの審査結果について

事務局説明のとおり了承

<主な意見・質疑等>

なし

(3) 令和7年度各表彰受賞者について

事務局説明のとおり了承

<主な意見・質疑等>

なし

5 会議の公開について

(1) 公開及び非公開の決定

会議冒頭において、会議の全部を公開とする決定をした

(2) 傍聴人の数

1名

相模原市選挙管理委員会規程第9条第2項の規定により署名する。

令和7年12月2日

署 名

.....

署 名

.....

署 名

.....

署 名

.....

令和7年第12回相模原市選挙管理委員会会議録

1 会議の日時及び開催場所

開催日時 令和7年10月15日(水) 午前10時00分～午前11時20分

開催場所 けやき会館2階 委員会室

2 出席委員の氏名

委員長 岸 浪 孝 志

委員長職務代理者 八 木 智 明

委員 大 上 和 夫

委員 佐々木 文 雄

3 説明のため出席した職員

局長 藤 井 一 洋

課長 関 山 英 雄

総括副主幹 青 井 裕 司

副主幹 吉 田 健 一

主査 鈴 木 岳

4 報告事項

(1) 令和7年相模原市議会定例会9月定例会議について

事務局説明のとおり了承

＜主な意見・質疑等＞

委員：現在主に使用される選挙運動用ポスターの裏面には貼り付け用の接着剤が予めついていると思うが、国の執行経費の基準単価は、それを想定した単価となっているのか。

事務局：想定した単価となっている。

委員：選挙公報の配布方法は、新聞折り込み及び事前申し込みによる郵送配布か。また、配布率が4割弱というのは少ない。最近の新聞の購読者数は5割を切っていることから、新聞折り込みによる選挙公報の配布は厳しい状況にある。選挙公報が実際に読まれているかを調査したことはあるのか。

事務局：配布方法は、質問のとおり新聞折り込み及び事前申し込みや電話等で個別に依頼のあった選挙人に郵送している。また、配布の補完措置として、公共施設等に配架もしている。

選挙公報が実際、どの程度選挙人に読まれているかを調査したことはない。

委員：市政モニター制度があると思うが、この制度を活用し調査することで、どういった対策を講じるべきか方向性が見えてくることもある。検討してみてはどうか。

事務局：検討する。

委員：郵送配布の状況を教えてもらいたい。

事務局：7, 500部を郵送配布している。事前申込者と電話等による申込者の合計である。なお、広報さがみはらの郵送配布の申込時に、併せて選挙公報の申込もできるようにしている。前回令和5年度の統一地方選挙では2, 600部であったことから、郵送配布の件数は増加している。

委員：選挙公報の配布については、費用と配布期間が長年の課題である。現在はポスター掲示場に二次元コードを掲示し、電子版の選挙公報を閲覧できるようにするなど、対応していると承知している。

委員：郵送配布には反対。郵便料金も値上がりしていることや環境問題もある。紙での作成には時間もかかる。二次元コードを読み取り、電子版を閲覧できるようにすることが良いと考える。大きな問題・課題であると思う。

委員：選挙公報の配布はボランティアを募るのはいかがでしょうか。

事務局：配布の補完措置として、金融機関等にも配架をしているが限界を感じている。他の指定都市に状況を確認しているところだが、業者へ委託してポスティングしている都市もある。また、電子版の選挙公報についても国へ要望をしている。

委員：投票所までの移動手段の確保は重要である。投票意欲がある方が、行きたくても行けないことは問題である。移動支援に係る財源確保について、国からの補助はあるのか。

事務局：移動支援に係るタクシー代などの費用は、国の執行経費基準法の中で、加算措置という制度があり、基準額に一定の加算がある。

委員：財源確保に向けた確認をしっかりと行い、規模の大きい指定都市でも、移動支援に取り組むという意識をしっかりと持って進めてもらいたい。

（２）令和7年度相模原市明るい選挙啓発ポスターコンクールの審査結果について

事務局説明のとおり了承

<主な意見・質疑等>

なし

(3) 令和7年度各表彰受賞者について

事務局説明のとおり了承

＜主な意見・質疑等＞

なし

5 会議の公開について

(1) 公開及び非公開の決定

会議冒頭において、会議の全部を公開とする決定をした

(2) 傍聴人の数

1名

相模原市選挙管理委員会規程第9条第2項の規定により署名する。

令和7年12月2日

署 名

.....

署 名

.....

署 名

.....

署 名

.....

令和7年第12回相模原市選挙管理委員会会議録

1 会議の日時及び開催場所

開催日時 令和7年10月15日(水) 午前10時00分～午前11時20分

開催場所 けやき会館2階 委員会室

2 出席委員の氏名

委員長 岸 浪 孝 志

委員長職務代理者 八 木 智 明

委員 大 上 和 夫

委員 佐々木 文 雄

3 説明のため出席した職員

局長 藤 井 一 洋

課長 関 山 英 雄

総括副主幹 青 井 裕 司

副主幹 吉 田 健 一

主査 鈴 木 岳

4 報告事項

(1) 令和7年相模原市議会定例会9月定例会議について

事務局説明のとおり了承

<主な意見・質疑等>

委員:現在主に使用される選挙運動用ポスターの裏面には貼り付け用の接着剤が予めついていると思うが、国の執行経費の基準単価は、それを想定した単価となっているのか。

事務局:想定した単価となっている。

委員:選挙公報の配布方法は、新聞折り込み及び事前申し込みによる郵送配布か。また、配布率が4割弱というのは少ない。最近の新聞の購読者数は5割を切っていることから、新聞折り込みによる選挙公報の配布は厳しい状況にある。選挙公報が実際に読まれているかを調査したことはあるのか。

事務局:配布方法は、質問のとおり新聞折り込み及び事前申し込みや電話等で個別に依頼のあった選挙人に郵送している。また、配布の補完措置として、公共施設等に配架もしている。

選挙公報が実際、どの程度選挙人に読まれているかを調査したことはない。

委員：市政モニター制度があると思うが、この制度を活用し調査することで、どういった対策を講じるべきか方向性が見えてくることもある。検討してみてはどうか。

事務局：検討する。

委員：郵送配布の状況を教えてもらいたい。

事務局：7, 500部を郵送配布している。事前申込者と電話等による申込者の合計である。なお、広報さがみはらの郵送配布の申込時に、併せて選挙公報の申込もできるようにしている。前回令和5年度の統一地方選挙では2, 600部であったことから、郵送配布の件数は増加している。

委員：選挙公報の配布については、費用と配布期間が長年の課題である。現在はポスター掲示場に二次元コードを掲示し、電子版の選挙公報を閲覧できるようにするなど、対応していると承知している。

委員：郵送配布には反対。郵便料金も値上がりしていることや環境問題もある。紙での作成には時間もかかる。二次元コードを読み取り、電子版を閲覧できるようにすることが良いと考える。大きな問題・課題であると思う。

委員：選挙公報の配布はボランティアを募るのはいかがでしょうか。

事務局：配布の補完措置として、金融機関等にも配架をしているが限界を感じている。他の指定都市に状況を確認しているところだが、業者へ委託してポスティングしている都市もある。また、電子版の選挙公報についても国へ要望をしている。

委員：投票所までの移動手段の確保は重要である。投票意欲がある方が、行きたくても行けないことは問題である。移動支援に係る財源確保について、国からの補助はあるのか。

事務局：移動支援に係るタクシー代などの費用は、国の執行経費基準法の中で、加算措置という制度があり、基準額に一定の加算がある。

委員：財源確保に向けた確認をしっかりと行い、規模の大きい指定都市でも、移動支援に取り組むという意識をしっかりと持って進めてもらいたい。

（２）令和7年度相模原市明るい選挙啓発ポスターコンクールの審査結果について

事務局説明のとおり了承

＜主な意見・質疑等＞

なし

(3) 令和7年度各表彰受賞者について

事務局説明のとおり了承

<主な意見・質疑等>

なし

5 会議の公開について

(1) 公開及び非公開の決定

会議冒頭において、会議の全部を公開とする決定をした

(2) 傍聴人の数

1名

相模原市選挙管理委員会規程第9条第2項の規定により署名する。

令和7年12月2日

署 名

.....

署 名

.....

署 名

.....

署 名

.....

令和7年第12回相模原市選挙管理委員会会議録

1 会議の日時及び開催場所

開催日時 令和7年10月15日(水) 午前10時00分～午前11時20分

開催場所 けやき会館2階 委員会室

2 出席委員の氏名

委員長 岸 浪 孝 志

委員長職務代理者 八 木 智 明

委員 大 上 和 夫

委員 佐々木 文 雄

3 説明のため出席した職員

局長 藤 井 一 洋

課長 関 山 英 雄

総括副主幹 青 井 裕 司

副主幹 吉 田 健 一

主査 鈴 木 岳

4 報告事項

(1) 令和7年相模原市議会定例会9月定例会議について

事務局説明のとおり了承

＜主な意見・質疑等＞

委員：現在主に使用される選挙運動用ポスターの裏面には貼り付け用の接着剤が予めついていると思うが、国の執行経費の基準単価は、それを想定した単価となっているのか。

事務局：想定した単価となっている。

委員：選挙公報の配布方法は、新聞折り込み及び事前申し込みによる郵送配布か。また、配布率が4割弱というのは少ない。最近の新聞の購読者数は5割を切っていることから、新聞折り込みによる選挙公報の配布は厳しい状況にある。選挙公報が実際に読まれているかを調査したことはあるのか。

事務局：配布方法は、質問のとおり新聞折り込み及び事前申し込みや電話等で個別に依頼のあった選挙人に郵送している。また、配布の補完措置として、公共施設等に配架もしている。

選挙公報が実際、どの程度選挙人に読まれているかを調査したことはない。

委員：市政モニター制度があると思うが、この制度を活用し調査することで、どういった対策を講じるべきか方向性が見えてくることもある。検討してみてはどうか。

事務局：検討する。

委員：郵送配布の状況を教えてもらいたい。

事務局：7, 500部を郵送配布している。事前申込者と電話等による申込者の合計である。なお、広報さがみはらの郵送配布の申込時に、併せて選挙公報の申込もできるようにしている。前回令和5年度の統一地方選挙では2, 600部であったことから、郵送配布の件数は増加している。

委員：選挙公報の配布については、費用と配布期間が長年の課題である。現在はポスター掲示場に二次元コードを掲示し、電子版の選挙公報を閲覧できるようにするなど、対応していると承知している。

委員：郵送配布には反対。郵便料金も値上がりしていることや環境問題もある。紙での作成には時間もかかる。二次元コードを読み取り、電子版を閲覧できるようにすることが良いと考える。大きな問題・課題であると思う。

委員：選挙公報の配布はボランティアを募るのはいかがでしょうか。

事務局：配布の補完措置として、金融機関等にも配架をしているが限界を感じている。他の指定都市に状況を確認しているところだが、業者へ委託してポスティングしている都市もある。また、電子版の選挙公報についても国へ要望をしている。

委員：投票所までの移動手段の確保は重要である。投票意欲がある方が、行きたくても行けないことは問題である。移動支援に係る財源確保について、国からの補助はあるのか。

事務局：移動支援に係るタクシー代などの費用は、国の執行経費基準法の中で、加算措置という制度があり、基準額に一定の加算がある。

委員：財源確保に向けた確認をしっかりと行い、規模の大きい指定都市でも、移動支援に取り組むという意識をしっかりと持って進めてもらいたい。

（２）令和7年度相模原市明るい選挙啓発ポスターコンクールの審査結果について

事務局説明のとおり了承

<主な意見・質疑等>

なし

(3) 令和7年度各表彰受賞者について

事務局説明のとおり了承

<主な意見・質疑等>

なし

5 会議の公開について

(1) 公開及び非公開の決定

会議冒頭において、会議の全部を公開とする決定をした

(2) 傍聴人の数

1名

相模原市選挙管理委員会規程第9条第2項の規定により署名する。

令和7年12月2日

署 名

.....

署 名

.....

署 名

.....

署 名

.....

令和7年第12回相模原市選挙管理委員会会議録

1 会議の日時及び開催場所

開催日時 令和7年10月15日(水) 午前10時00分～午前11時20分

開催場所 けやき会館2階 委員会室

2 出席委員の氏名

委員長 岸 浪 孝 志

委員長職務代理者 八 木 智 明

委員 大 上 和 夫

委員 佐々木 文 雄

3 説明のため出席した職員

局長 藤 井 一 洋

課長 関 山 英 雄

総括副主幹 青 井 裕 司

副主幹 吉 田 健 一

主査 鈴 木 岳

4 報告事項

(1) 令和7年相模原市議会定例会9月定例会議について

事務局説明のとおり了承

＜主な意見・質疑等＞

委員：現在主に使用される選挙運動用ポスターの裏面には貼り付け用の接着剤が予めついていると思うが、国の執行経費の基準単価は、それを想定した単価となっているのか。

事務局：想定した単価となっている。

委員：選挙公報の配布方法は、新聞折り込み及び事前申し込みによる郵送配布か。また、配布率が4割弱というのは少ない。最近の新聞の購読者数は5割を切っていることから、新聞折り込みによる選挙公報の配布は厳しい状況にある。選挙公報が実際に読まれているかを調査したことはあるのか。

事務局：配布方法は、質問のとおり新聞折り込み及び事前申し込みや電話等で個別に依頼のあった選挙人に郵送している。また、配布の補完措置として、公共施設等に配架もしている。

選挙公報が実際、どの程度選挙人に読まれているかを調査したことはない。

委員：市政モニター制度があると思うが、この制度を活用し調査することで、どういった対策を講じるべきか方向性が見えてくることもある。検討してみてはどうか。

事務局：検討する。

委員：郵送配布の状況を教えてもらいたい。

事務局：7, 500部を郵送配布している。事前申込者と電話等による申込者の合計である。なお、広報さがみはらの郵送配布の申込時に、併せて選挙公報の申込もできるようにしている。前回令和5年度の統一地方選挙では2, 600部であったことから、郵送配布の件数は増加している。

委員：選挙公報の配布については、費用と配布期間が長年の課題である。現在はポスター掲示場に二次元コードを掲示し、電子版の選挙公報を閲覧できるようにするなど、対応していると承知している。

委員：郵送配布には反対。郵便料金も値上がりしていることや環境問題もある。紙での作成には時間もかかる。二次元コードを読み取り、電子版を閲覧できるようにすることが良いと考える。大きな問題・課題であると思う。

委員：選挙公報の配布はボランティアを募るのはいかがでしょうか。

事務局：配布の補完措置として、金融機関等にも配架をしているが限界を感じている。他の指定都市に状況を確認しているところだが、業者へ委託してポスティングしている都市もある。また、電子版の選挙公報についても国へ要望をしている。

委員：投票所までの移動手段の確保は重要である。投票意欲がある方が、行きたくても行けないことは問題である。移動支援に係る財源確保について、国からの補助はあるのか。

事務局：移動支援に係るタクシー代などの費用は、国の執行経費基準法の中で、加算措置という制度があり、基準額に一定の加算がある。

委員：財源確保に向けた確認をしっかり行い、規模の大きい指定都市でも、移動支援に取り組むという意識をしっかりと持って進めてもらいたい。

（２）令和7年度相模原市明るい選挙啓発ポスターコンクールの審査結果について

事務局説明のとおり了承

<主な意見・質疑等>

なし

(3) 令和7年度各表彰受賞者について

事務局説明のとおり了承

<主な意見・質疑等>

なし

5 会議の公開について

(1) 公開及び非公開の決定

会議冒頭において、会議の全部を公開とする決定をした

(2) 傍聴人の数

1名

相模原市選挙管理委員会規程第9条第2項の規定により署名する。

令和7年12月2日

署 名

.....

署 名

.....

署 名

.....

署 名

.....

令和7年第12回相模原市選挙管理委員会会議録

1 会議の日時及び開催場所

開催日時 令和7年10月15日(水) 午前10時00分～午前11時20分

開催場所 けやき会館2階 委員会室

2 出席委員の氏名

委員長 岸 浪 孝 志

委員長職務代理者 八 木 智 明

委員 大 上 和 夫

委員 佐々木 文 雄

3 説明のため出席した職員

局長 藤 井 一 洋

課長 関 山 英 雄

総括副主幹 青 井 裕 司

副主幹 吉 田 健 一

主査 鈴 木 岳

4 報告事項

(1) 令和7年相模原市議会定例会9月定例会議について

事務局説明のとおり了承

＜主な意見・質疑等＞

委員：現在主に使用される選挙運動用ポスターの裏面には貼り付け用の接着剤が予めついていると思うが、国の執行経費の基準単価は、それを想定した単価となっているのか。

事務局：想定した単価となっている。

委員：選挙公報の配布方法は、新聞折り込み及び事前申し込みによる郵送配布か。また、配布率が4割弱というのは少ない。最近の新聞の購読者数は5割を切っていることから、新聞折り込みによる選挙公報の配布は厳しい状況にある。選挙公報が実際に読まれているかを調査したことはあるのか。

事務局：配布方法は、質問のとおり新聞折り込み及び事前申し込みや電話等で個別に依頼のあった選挙人に郵送している。また、配布の補完措置として、公共施設等に配架もしている。

選挙公報が実際、どの程度選挙人に読まれているかを調査したことはない。

委員：市政モニター制度があると思うが、この制度を活用し調査することで、どういった対策を講じるべきか方向性が見えてくることもある。検討してみてはどうか。

事務局：検討する。

委員：郵送配布の状況を教えてもらいたい。

事務局：7, 500部を郵送配布している。事前申込者と電話等による申込者の合計である。なお、広報さがみはらの郵送配布の申込時に、併せて選挙公報の申込もできるようにしている。前回令和5年度の統一地方選挙では2, 600部であったことから、郵送配布の件数は増加している。

委員：選挙公報の配布については、費用と配布期間が長年の課題である。現在はポスター掲示場に二次元コードを掲示し、電子版の選挙公報を閲覧できるようにするなど、対応していると承知している。

委員：郵送配布には反対。郵便料金も値上がりしていることや環境問題もある。紙での作成には時間もかかる。二次元コードを読み取り、電子版を閲覧できるようにすることが良いと考える。大きな問題・課題であると思う。

委員：選挙公報の配布はボランティアを募るのはいかがでしょうか。

事務局：配布の補完措置として、金融機関等にも配架をしているが限界を感じている。他の指定都市に状況を確認しているところだが、業者へ委託してポスティングしている都市もある。また、電子版の選挙公報についても国へ要望をしている。

委員：投票所までの移動手段の確保は重要である。投票意欲がある方が、行きたくても行けないことは問題である。移動支援に係る財源確保について、国からの補助はあるのか。

事務局：移動支援に係るタクシー代などの費用は、国の執行経費基準法の中で、加算措置という制度があり、基準額に一定の加算がある。

委員：財源確保に向けた確認をしっかりと行い、規模の大きい指定都市でも、移動支援に取り組むという意識をしっかりと持って進めてもらいたい。

（２）令和7年度相模原市明るい選挙啓発ポスターコンクールの審査結果について

事務局説明のとおり了承

<主な意見・質疑等>

なし

(3) 令和7年度各表彰受賞者について

事務局説明のとおり了承

<主な意見・質疑等>

なし

5 会議の公開について

(1) 公開及び非公開の決定

会議冒頭において、会議の全部を公開とする決定をした

(2) 傍聴人の数

1名

相模原市選挙管理委員会規程第9条第2項の規定により署名する。

令和7年12月2日

署 名

.....

署 名

.....

署 名

.....

署 名

.....

令和7年第12回相模原市選挙管理委員会会議録

1 会議の日時及び開催場所

開催日時 令和7年10月15日(水) 午前10時00分～午前11時20分

開催場所 けやき会館2階 委員会室

2 出席委員の氏名

委員長 岸 浪 孝 志

委員長職務代理者 八 木 智 明

委員 大 上 和 夫

委員 佐々木 文 雄

3 説明のため出席した職員

局長 藤 井 一 洋

課長 関 山 英 雄

総括副主幹 青 井 裕 司

副主幹 吉 田 健 一

主査 鈴 木 岳

4 報告事項

(1) 令和7年相模原市議会定例会9月定例会議について

事務局説明のとおり了承

＜主な意見・質疑等＞

委員：現在主に使用される選挙運動用ポスターの裏面には貼り付け用の接着剤が予めついていると思うが、国の執行経費の基準単価は、それを想定した単価となっているのか。

事務局：想定した単価となっている。

委員：選挙公報の配布方法は、新聞折り込み及び事前申し込みによる郵送配布か。また、配布率が4割弱というのは少ない。最近の新聞の購読者数は5割を切っていることから、新聞折り込みによる選挙公報の配布は厳しい状況にある。選挙公報が実際に読まれているかを調査したことはあるのか。

事務局：配布方法は、質問のとおり新聞折り込み及び事前申し込みや電話等で個別に依頼のあった選挙人に郵送している。また、配布の補完措置として、公共施設等に配架もしている。

選挙公報が実際、どの程度選挙人に読まれているかを調査したことはない。

委員：市政モニター制度があると思うが、この制度を活用し調査することで、どういった対策を講じるべきか方向性が見えてくることもある。検討してみてはどうか。

事務局：検討する。

委員：郵送配布の状況を教えてもらいたい。

事務局：7, 500部を郵送配布している。事前申込者と電話等による申込者の合計である。なお、広報さがみはらの郵送配布の申込時に、併せて選挙公報の申込もできるようにしている。前回令和5年度の統一地方選挙では2, 600部であったことから、郵送配布の件数は増加している。

委員：選挙公報の配布については、費用と配布期間が長年の課題である。現在はポスター掲示場に二次元コードを掲示し、電子版の選挙公報を閲覧できるようにするなど、対応していると承知している。

委員：郵送配布には反対。郵便料金も値上がりしていることや環境問題もある。紙での作成には時間もかかる。二次元コードを読み取り、電子版を閲覧できるようにすることが良いと考える。大きな問題・課題であると思う。

委員：選挙公報の配布はボランティアを募るのはいかがでしょうか。

事務局：配布の補完措置として、金融機関等にも配架をしているが限界を感じている。他の指定都市に状況を確認しているところだが、業者へ委託してポスティングしている都市もある。また、電子版の選挙公報についても国へ要望をしている。

委員：投票所までの移動手段の確保は重要である。投票意欲がある方が、行きたくても行けないことは問題である。移動支援に係る財源確保について、国からの補助はあるのか。

事務局：移動支援に係るタクシー代などの費用は、国の執行経費基準法の中で、加算措置という制度があり、基準額に一定の加算がある。

委員：財源確保に向けた確認をしっかりと行い、規模の大きい指定都市でも、移動支援に取り組むという意識をしっかりと持って進めてもらいたい。

（２）令和7年度相模原市明るい選挙啓発ポスターコンクールの審査結果について

事務局説明のとおり了承

<主な意見・質疑等>

なし

(3) 令和7年度各表彰受賞者について

事務局説明のとおり了承

<主な意見・質疑等>

なし

5 会議の公開について

(1) 公開及び非公開の決定

会議冒頭において、会議の全部を公開とする決定をした

(2) 傍聴人の数

1名

相模原市選挙管理委員会規程第9条第2項の規定により署名する。

令和7年12月2日

署 名

.....

署 名

.....

署 名

.....

署 名

.....